

# 工事契約関係提出書類一覧

令和4年4月1日

時期	書式・書類名	様式	作成上の注意事項	区分			
				20万以上 50万未満	50万以上 130万未満	130万以上 500万未満	500万 以上
	入札辞退届		辞退理由を明記し、入札予定日時までに提出すること。 (努力義務)	※	※	※	※
入札時	入札書		入札又は見積案内により、日付・金額・印鑑等遺漏の無い様注意。金額欄の訂正は不可。代理人入札のとき印鑑は、代理人のみとする。	案内文書による			
	工事費内訳書						
	見積書						
	委任状		代理人のとき提出すること。	※	※	※	※
契約時	契約書式			請書	契約書	契約書	契約書
	消費税免税事業者等申出書	1	免税、非課税業者のみ提出すること。契約日の日付とする。	※	※	※	※
	契約保証書		250万以上の場合で、契約金額の10分の1以上。			※	○
着工時にいっしょに提出	工事着工通知書	2	契約工期の着工の日付とする。	○	○	○	○
	工事工程表	3	着工日より記入し工程を棒線で記入して提出すること。		※	○	○
	現場代理人等通知書	4-1	現場代理人・主任(監理)技術者を通知すること。		○	○	○
	現場代理人の兼任届	4-1	現場代理人の兼任届が必要の際に提出すること。			○	★
	経歴書(代理人・主任技術者)	5	選任に係る資格の資格証コピーを添付。 雇用を証明する書類(保険証のコピー等)を提示。		○	○	○
	労災保険成立の証	任意	労働者災害補償保険料報告書提出済みの証又は保険関係成立届、年度更新申告書の法定様式の控え。	○	○	○	○
	建設業退職金共済掛金収納書等 (季節労働者を雇用する場合) または、 中小企業退職金共済証明書等 (社員のみの場合)	任意	建設業退職金共済の取扱金融機関発行のものとする。分割して証紙を購入した場合は、その都度提出すること。工事名を記入し、正本を提出すること。 中小企業退職金共済証明書の場合、事業団等が発行した証明書(コピー)を提出すること。	○	○	○	○
	下請負計画通知書	6-1	下請工事があるときに提出すること。				
	下請負人選定通知書	6-2	選定通知書は、下請業者が決まり次第その都度提出すること。また、契約書のコピーを添付し、提出すること。		※	※	※
施工体系図	7	請負代金額200万円以上は全て施工体制台帳を提出すること。なお、請負代金額が200万円未満であっても下請契約を締結する場合は提出すること。			※	○	
前払金	前払請求書	8	予定価格が300万円以上の時で4割以内 保証会社等の公共工事前払金保証証書と共に提出すること。			※	※
完成検定時	工事完成通知書	9	完成後速やかに提出すること。(完成写真添付)	○	○	○	○
	下請負結果報告書	10-1	整理し、提出すること。	※	※	※	※
	下請負状況報告書	10-2	整理し、提出すること。	※	※	※	※
	建設業退職金共済証紙貼付実績書	11-1 11-2	掛けた場合。(下請がある場合、下請分も提出)	※	※	※	※
	工事受渡書	12	押印の上2部提出すること。	○	○	○	○
	請求書	13-1 13-2	(前払い無しの場合)必ず請求書番号を記入すること。 (前払い有りの場合)必ず請求書番号を記入すること。	○	○	○	○

(注) ○印は必ず提出する書類。

※印は必要に応じて提出する書類。

20万円未満の工事は着工前及び完成写真を請求書に添付して提出。

★印は、契約金額の合計額が3,500万円未満(建築一式工事の場合は7,000万円未満)とする。

## 入札辞退届

工事等の名称 \_\_\_\_\_

工事等の場所 \_\_\_\_\_

上記案件について、下記理由により入札を辞退します。

令和 年 月 日

(提出先) 標茶町長

住 所  
称号又は名称  
代表者又は受任者  
職・氏名・印

入札辞退理由

- 1 手持ち案件が多く、更に案件を受注することが困難である。  
(向こう 箇月程度)
- 2 この案件を受注した場合、技術者等の確保が困難である。
- 3 作業員の確保が困難である。
- 4 会社(個人企業の場合には個人)の都合による。
- 5 その他( )

- 注
- 1 辞退理由により、今後、不利益な取り扱いを受けることはありません。
  - 2 自他理由の内、該当するものに○を付けてください。
  - 3 辞退理由1の場合には、受注困難である月数を記入してください。
  - 4 辞退理由5の場合には、簡潔に理由を記入してください。
  - 5 この届出は、契約担当課に直接持参するか、又は郵送(入札予定日時までに到達するものに限る。)してください。
  - 6 入札を無断で辞退することがないように十分ご注意ください。

# 消費税免税事業者等申出書

令和 年 月 日

(提出先) 標茶町長

受注者 住所  
氏名

工事名

---

消費税法の 免税事業者 (となる予定)であるので申出します。  
非課税事業者

# 工事着工通知書

令和 年 月 日

(提出先) 標茶町長

受注者 住所  
氏名

工事名

---

令和 年 月 日 上記工事を着工したので通知します。

工期 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで





## 現場代理人の兼任届

(提出先) 標茶町長

受託者 住所

氏名

下記の工事について現場代理人を兼任させたいので、届け出ます。

記

## 1 兼任させる現場代理人

氏名		連絡先
----	--	-----

## 2 兼任する工事①

発注機関		
工事名		
工事場所		
工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
請負金額	円	
連絡員	氏名	連絡先

## 3 兼任する工事②

発注機関		
工事名		
工事場所		
工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
請負金額	円	
連絡員	氏名	連絡先

## 4 兼任する工事③

発注機関		
工事名		
工事場所		
工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
請負金額	円	
連絡員	氏名	連絡先

※兼任する工事①～③は、契約日の古い順に記載すること。

※兼任する工事の数に応じて作成し、それぞれの監督員に提出すること。

内容を確認したところ、

〔 基準を満たしていることから兼任を認めます。  
 〔 基準を満たしていないことから兼任はできません。〕

令和 年 月 日 監督員

印

# 経 歴 書

本 籍 地

現 住 所

氏 名

生年月日

## 学 歴 及 び 職 歴 等

学歴	
職歴	
工事経歴	
資格	

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

(本人の氏名)

㊞

- 注
1. 学歴は、最終学歴のみを記載すること。
  2. 職歴、工事経歴、資格は、年月日順に記載すること。  
工事経歴については、公共工事のみとし、過去3～5年分を記載すること。
  3. この経歴書は、1人につき1部を提出すること。





# 下請負人選定通知書

令和 年 月 日

(提出先) 標茶町長

受注者 住所  
氏名

工事名 \_\_\_\_\_

上記工事について、その一部を施工する下請負人を次のとおり選定したので通知します。

下請負人				建設業 退職金 共済制 加入状 況	下請負に付した 工事の内容 及び施工場所	下請負代金の支払方法						
						前 金 払			部 分 払		完 成 払	
許可 番号	許可 業種	住所及 電話番 号	氏 名			下請負代金に 対する割合	現金の 割合	手形の 期間	現金の 割合	手形の 期間	現金の 割合	手形の 期間

- (注) 1. 「下請負人」欄中「氏名」欄には、当該下請をしている者が法人であるときは、その名称及び代表氏名を記載すること。  
2. 「建設業退職金共済制度加入状況」欄には、「加入」又は「未加入」を記載すること。

様式7

# 施工体系図

発注者

工事名

工期 自 令和 年 月 日  
至 令和 年 月 日

会社名	
建設業の許可	
現場代理人	
主任技術者	
安全衛生管理者	

工事	会社名	
	建設業の許可	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工事	会社名	
	建設業の許可	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工事	会社名	
	建設業の許可	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工事	会社名	
	建設業の許可	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工事	会社名	
	建設業の許可	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工事	会社名	
	建設業の許可	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工事	会社名	
	建設業の許可	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

工事	会社名	
	建設業の許可	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日	

請求No. \_\_\_\_\_

令和 年 月 日

(あて先)標茶町長

受注者 住所  
氏名

## 請求書

金 \_\_\_\_\_ 円

工事名 \_\_\_\_\_

ただし、上記工事請負代金として請求します。

内 訳

請 負 代 金 額	金	円
今回請求額(前払金)	金	円
残 額	金	円

振込先口座	金融機関		
	預金種別		
	口座番号		

# 工事完成通知書

令和 年 月 日

(提出先) 標茶町長

受注者 住所  
氏名

工事名

---

令和 年 月 日 上記工事を完成したので通知します。

工期 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

# 下請結果報告書

令和 年 月 日

(提出先) 標茶町長

受注者 住所  
氏名

工事名

---

請負金額

---

工期

---

上記工事の施工にあたり、その工事の一部を別紙のとおり建設業者に請け負わせたので報告します。

# 下請状況報告書

工事名 \_\_\_\_\_

請負業者名 \_\_\_\_\_

工事内容	下請業者名	許可の有無	許可番号	許可業種	下請契約の締結年月日	下請契約書の種類				下請金額 (うち消費税)	建設業 共済 交付 枚数	退職 証紙 枚数	下請工事 完了年月日	下請代金支払 (予定)年月日	支払い代金の 現金・手形の割合		手 決 期	形 済 間
						イ	ロ	ハ	ニ						現 金	手 形		

契約の種類   イ…建設工事標準下請契約約款   ロ…工事下請基本契約書と注文書   ハ…個別工事下請契約約款と注文書等   ニ…その他  
 下請契約書のコピーを添付すること。







# 工 事 受 渡 書

工事名

---

工事場所

---

上記工事は、令和 年 月 日完成し、検査の上本日受渡しを行った。  
その証として、本書2通を作成し、双方記名押印の上各1通を保有する。

令和 年 月 日

住 所  
引渡人（受注者）  
氏 名

引受人 川上郡標茶町川上4丁目2番地  
標茶町長 佐藤・彦

請求No. \_\_\_\_\_

令和 年 月 日

(あて先)標茶町長

受注者 住所  
氏名

## 請求書

金 \_\_\_\_\_ 円

工事名 \_\_\_\_\_

ただし、上記工事請負代金として請求します。

振込先口座	金融機関		
	預金種別		
	口座番号		

請求No. \_\_\_\_\_

令和 年 月 日

(あて先)標茶町長

受注者 住所  
氏名

# 請求書

金 \_\_\_\_\_ 円

工事名 \_\_\_\_\_

ただし、上記工事請負代金として請求します。

内 訳

請 負 代 金 額	金	円
前 回 ま だ の 受 領 額	金	円
今 回 請 求 額 ( 残 額 )	金	円

振 込 先 口 座	金融機関		
	預金種別		
	口座番号		